

25journal

society&business Tokyo25 journal
執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

政権交代望んだ有権者

裏金問題、旧統一教会に大きな反発

衆議院選挙が10月27日投開票され、自公が過半数を大きく割り込んだ。立憲民主、国民民主、れいわが大きく議席を伸ばし、大局を予感させる情勢になっている。とりわけ国民民主がキャスティングボードを握る形となっているが、この状況を選んだ民意を取り違うと来年の参議院選ではしつぱ返しを食う恐れがあることを肝に銘じるべきだ。東京25区では自民前職の井上信治氏が強さを見せ、8選を果たした。同24区は自民公認を得られなかった萩生田光一氏が滑り込みで議席を維持した。選挙結果と今後の政局を展望したい。(答え手・岡村信良)

選挙結果から何が見えてきたか。直接的な取材しているのは東京25区と24区だけだが、裏金問題、旧統一教会の問題は自

民、連立を組む公明にも極めて厳しい逆風だった。野党共闘が出来なくても自公が過半数を割り込んだことは衝撃的だ。共闘が出来てきたならば、2009年の民主党政権の再現になったはずだ

有権者は政権交代を望んだのか。「望んだと思う。だが、1票の投じどころには困ったはずだ。野党がバラバラではとあきらめて選挙に行かなかった人もいる」

「投票率が低かったのは、それ以上に自民党支持者が棄権した方が大きいかも知れない。自民党支持者も今回ばかりはあきれていない」

2009年の時より自民党への不信は大きかったとの見方もある。「大きかったかも

「投票率が低かったのは、それ以上に自民党支持者が棄権した方が大きいかも知れない。自民党支持者も今回ばかりはあきれていない」

「ただ、政治資金の問題や選挙支援の在り方は簡単にはいかない。実際、自民党議員の現場を見ると人件費や不動産賃貸料、ポスター・ビラ代など他党とは比較にならない」

「2009年の時より自民党への不信は大きかったとの見方もある。地元と繋がりを持って何票取れるかという組織だ」

「だが、今回の選挙が転機になるのかどうか。2012年に民主党が下野し、17年に希望の党でまとまらず、その後は市民連合主体の野党共闘も自公の対立勢力にはならなかった」

「自公に対抗する政

「だが、今回の選挙が転機になるのかどうか。2012年に民主党が下野し、17年に希望の党でまとまらず、その後は市民連合主体の野党共闘も自公の対立勢力にはならなかった」

「だが、今回の選挙が転機になるのかどうか。2012年に民主党が下野し、17年に希望の党でまとまらず、その後は市民連合主体の野党共闘も自公の対立勢力にはならなかった」



逆風下でも強かった井上氏の決起大会

党の誕生はなかなか難しいが、有権者は今後も圧倒的に強い自公政権を求めないだろう」

「自公に代わる勢力ができるのか」

「自民党総裁選、立憲民主の代表選、そして衆院選を見ると、2大政党に分かれるのは無理だろう」

「自民だけ大きく、他は少数の政党が乱立するの。それとも新たな形ができるのか」

「そう、3つの流れに収れんしていくのではと感じている。自民党総裁選をみると、石破氏を推す勢力と高市早苗氏を推す勢力が同じ党というのが不思議に感じる。まあ、自民党の懐の広さということなのだろうが、今回の総裁選、衆院選を契

機に、より対立が鮮明になっていくだろう。一方、立憲民主も、野田氏が掲げる穏健保守と中道という流れと

これまでの共産党と手を組む市民連合による野党共闘では違いが大きい。衆院選の第一声で野田氏が24区に入ったが、市民連合主体の有田芳生氏の選対からは来なくてもいいとの声も出ていた」

立憲内の違いは、立憲民主と国民民主、維新が統一行動をとれない要因でもある」

「エネルギーや防衛、外交などの政策の違いだ。これは自民党内にもあるし、自公の間にも違いがある」

「そうしたことを乗り越え、政策としてまとめ、連立や共闘があるのだが」

「3つの流れと言っても単純には行かないだろうが、まともにはできやすくなる。1つはタカ派的な保守勢力、1つは穏健保守と中道勢力、1つはより社会主義に近いリベラル勢力だ。この3つの枠で、自民、立憲民主、維新、国民民主がそれぞれ割れ、流れをつくっていくべき。れない

「何が分かるか分からないが、現状では無理

「何が分かるか分からないが、現状では無理

「何が分かるか分からないが、現状では無理

「何が分かるか分からないが、現状では無理

「何が分かるか分からないが、現状では無理

「何が分かるか分からないが、現状では無理

「何が分かるか分からないが、現状では無理

3つの流れ、勢力に収れんか タカ派的保守、穏健保守と中道、社会主義に近いリベラル

に野田氏でまとまろうとしない方がいい。だが、民意は自公に代わる連立を求めたことを忘れてはならない。来年の参院選、次の衆院選を目指して、政権を担うことができる新しい勢力をつくる努力が求められる」

「東京では都民ファーストの会があることも忘れてはならない。代表に再任された森村隆行氏は将来的に国政政党を目指すと言っている」

「政策も近く、都議選で戦いやすい環境をつくるということでの判断だろう。小池都知事は最終版に井上氏の応援に駆け付け、自声の萩生田氏応援電話をかけていた。選挙は貸し借りの世界でもあるので、その意味で都議選が目される」

「日本のためにも、未来のためにも、そして私たちの暮らしのためにも政治を見ていかななくてはならないということに尽きる」

「何が分かるか分からないが、現状では無理

地域ともに25年、家庭的で温もりある
ケアが安心と信頼を育んでいます。

老人デイサービスセンター 福楽園
高齢者在宅サービス増戸センター

社会福祉法人 豊生会 特別養護老人ホーム福楽園

TEL: 042-596-4112 fax: 042-596-4176

見つかる! 多摩のイイ品

たまたばこ TAMATEBAKO

採れたて野菜などのおいしい多摩の特産品勢ぞろい。多摩全域のお土産やちょっとしたプレゼントも選べます。ラッピングも気軽にご依頼ください。イトインコーナーでコーヒーやクラフトビールをどうぞ!

営業時間: 11時~20時 / 定休日 毎週水曜日 / TEL: 042-519-5242